

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 4 月 6 日 (2017.4.6)

【公表番号】特表 2016-519495 (P2016-519495A)
 【公表日】平成 28 年 6 月 30 日 (2016.6.30)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-039
 【出願番号】特願 2016-505608 (P2016-505608)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 21/434 (2011.01)

H 0 4 N 19/70 (2014.01)

H 0 4 N 19/44 (2014.01)

【F I】

H 0 4 N 21/434

H 0 4 N 19/70

H 0 4 N 19/44

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 2 月 28 日 (2017.2.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ビデオデータを処理する方法であって、

リアルタイムトランスファプロトコル (RTP) に従って第 1 のアグリゲーションパケットを受信することと、ここにおいて、前記第 1 のアグリゲーションパケットは、第 1 のネットワークアブストラクションレイヤ (NAL) ユニットを含む第 1 のアグリゲーションユニットと、第 2 の NAL ユニットを含む第 2 のアグリゲーションユニットとを備えるペイロードデータによって後続される、ペイロードヘッダを備え、

第 1 のパラメータに関する値を決定するために、前記第 1 のアグリゲーションパケットの第 1 のアグリゲーションユニットである前記第 1 のアグリゲーションユニットを解析することと、ここにおいて、前記第 1 のパラメータは、前記第 1 の NAL ユニットに関する復号順序番号の 16 の最下位ビットから成り、

第 2 のパラメータに関する値を決定するために前記第 2 のアグリゲーションユニットを解析することと、ここにおいて、前記第 2 のアグリゲーションユニットは、前記第 1 のアグリゲーションパケット内の前記第 1 のアグリゲーションユニットに後続し、前記第 2 のパラメータは、前記第 1 の NAL ユニットに関する前記復号順序番号と、前記第 2 の NAL ユニットに関する復号順序番号との間の差分を識別し、

前記第 1 のパラメータおよび前記第 2 のパラメータに基づいて、前記第 2 のアグリゲーションユニットに含まれる前記第 2 の NAL ユニットに関する復号順序を決定することと、

を備える、方法。

【請求項 2】

前記第 2 のパラメータ + 1 が、前記第 2 のアグリゲーションユニットの復号順序番号と前記第 1 のアグリゲーションユニットの前記復号順序番号との間の前記差分を指定する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

第 3 のパラメータを決定するために第 3 のアグリゲーションユニットを解析することと、
、ここにおいて、前記第 3 のアグリゲーションユニットは、前記第 1 のアグリゲーション
パケット内の前記第 2 のアグリゲーションユニットに後続し、

前記第 2 のパラメータおよび前記第 3 のパラメータに基づいて、前記第 3 のアグリゲ
ーションユニットに含まれる第 3 の N A L ユニットに関する復号順序を決定することと、
をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 のパラメータに関する前記値を決定するために前記第 1 のアグリゲーションユ
ニットを解析することが、第 3 のパラメータの値が 0 より大きいことに応答して実行され
、前記第 3 のパラメータに関する前記値が、受信順序におけるパケット化解除バッファ内
の N A L ユニットに先行し、および復号順序における前記 N A L ユニットに後続する、N
A L ユニットの最大数を指定する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 1 のパラメータに関する前記値を決定するために前記第 1 のアグリゲーションユ
ニットを解析することが、前記第 1 のアグリゲーションパケットに関する送信モードがマ
ルチセッション送信モードを備えることに応答して実行される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記 R T P プロトコルに従って第 2 のアグリゲーションパケットを受信することと、こ
こにおいて、前記第 2 のアグリゲーションパケットに関する送信モードは、シングルセッ
ション送信 (S S T) モードを備え、

第 4 のシンタックス要素に関する値が 0 に等しいことを決定することと、ここにおいて
、前記第 4 のシンタックス要素の前記値は、受信順序におけるパケット化解除バッファ内
の N A L ユニットに先行し、および復号順序における前記 N A L ユニットに後続する、N
A L ユニットの最大数を示し、

前記 S S T モードおよび前記第 4 のシンタックス要素が 0 に等しいことに応答して、前
記第 2 のアグリゲーションパケットの第 1 のアグリゲーションユニットが、復号順序番号
を示すシンタックス要素のインジケーションを備えないことを決定することと、

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

ビデオデータを処理する方法であって、

R T P プロトコルに従って 2 つ以上 のネットワークアブストラクションレイヤ (N A L)
ユニットを第 1 のアグリゲーションパケット内にパケット化することと、ここにおいて
、前記第 1 のアグリゲーションパケットは、第 1 の N A L ユニットを含む第 1 のアグリゲ
ーションユニットと、第 2 の N A L ユニットを含む第 2 のアグリゲーションユニットとを
備えるペイロードデータによって後続される、ペイロードヘッダを備え、

前記第 1 の N A L ユニットに関する復号順序番号の 1 6 の最下位ビットから成る、第 1
のアグリゲーションユニットの第 1 のパラメータに関する値を設定することと、

第 2 のアグリゲーションユニットに関する復号順序と前記第 1 のアグリゲーションユ
ニットに関する前記復号順序番号との間の差分に基づいて、第 2 のアグリゲーションユ
ニットの第 2 のパラメータに関する値を設定することと、前記第 2 のパラメータは、前記第 1
のアグリゲーションユニットに含まれる前記第 1 の N A L ユニットに関する前記復号順序
番号と、前記第 2 の N A L ユニットに関する復号順序番号との間の差分を識別し、

を備える、方法。

【請求項 8】

ビデオデータを処理するためのデバイスであって、装置が、
メモリと、

リアルタイムトランスポートプロトコル (R T P) パケットのために構成された受信機
と、

リアルタイムトランスファープロトコル (R T P) に従って第 1 のアグリゲーション
パケットを受信することと、ここにおいて、前記第 1 のアグリゲーションパケットは、第

1のネットワークアブストラクションレイヤ (NAL) ユニットを含む第1のアグリゲーションユニットと、第2のNALユニットを含む第2のアグリゲーションユニットとを備えるパイロードデータによって後続される、パイロードヘッダを備え、

第1のパラメータに関する値を決定するために、前記第1のアグリゲーションパケットの第1のアグリゲーションユニットである前記第1のアグリゲーションユニットを解析することと、ここにおいて、前記第1のパラメータは、前記第1のNALユニットに関する復号順序番号の16の最下位ビットから成り、

第2のパラメータに関する値を決定するために前記第2のアグリゲーションユニットを解析することと、ここにおいて、前記第2のアグリゲーションユニットは、前記第1のアグリゲーションパケット内の前記第1のアグリゲーションユニットに後続し、前記第2のパラメータは、前記第1のNALユニットに関する前記復号順序番号と、前記第2のNALユニットに関する復号順序番号との間の差分を識別し、

前記第1のパラメータおよび前記第2のパラメータに基づいて、前記第2のアグリゲーションユニットに含まれる前記第2のNALユニットに関する復号順序を決定することと、

を行うように構成された1つまたは複数のプロセッサと、
を備える、デバイス。

【請求項9】

前記第2のパラメータ+1が、前記第2のアグリゲーションユニットの復号順序番号と前記第1のアグリゲーションユニットの前記復号順序番号との間の前記差分を指定する、請求項8に記載のデバイス。

【請求項10】

前記1つまたは複数のプロセッサが、

第3のパラメータを決定するために第3のアグリゲーションユニットを解析することと、ここにおいて、前記第3のアグリゲーションユニットは、前記第1のアグリゲーションパケット内の前記第2のアグリゲーションユニットに後続し、

前記第2のパラメータおよび前記第3のパラメータに基づいて、前記第3のアグリゲーションユニットに含まれる第3のNALユニットに関する復号順序を決定することと、
を行うようにさらに構成される、請求項8に記載のデバイス。

【請求項11】

前記1つまたは複数のプロセッサが、第3のパラメータの値が0より大きいことに応答して、前記第1のパラメータに関する前記値を決定するために前記第1のアグリゲーションユニットを解析するように構成され、前記第3のパラメータに関する前記値が、受信順序におけるパケット化解除バッファ内のNALユニットに先行し、および復号順序における前記NALユニットに後続する、NALユニットの最大数を指定する、請求項8に記載のデバイス。

【請求項12】

前記1つまたは複数のプロセッサが、前記第1のアグリゲーションパケットに関する送信モードがマルチセッション送信モードを備えることに応答して、前記第1のパラメータに関する前記値を決定するために前記第1のアグリゲーションユニットを解析するように構成される、請求項8に記載のデバイス。

【請求項13】

前記1つまたは複数のプロセッサが、

前記RTPプロトコルに従って第2のアグリゲーションパケットを受信することと、ここにおいて、前記第2のアグリゲーションパケットに関する送信モードは、シングルセッション送信 (SST) モードを備え、

第4のシンタックス要素に関する値が0に等しいことを決定することと、ここにおいて、前記第4のシンタックス要素の前記値は、受信順序におけるパケット化解除バッファ内のNALユニットに先行し、および復号順序における前記NALユニットに後続する、NALユニットの最大数を示し、

前記 S S T モードおよび前記第 4 のシンタックス要素が 0 に等しいことに応答して、前記第 2 のアグリゲーションパケットの第 1 のアグリゲーションユニットが、復号順序番号を示すシンタックス要素のインジケーションを備えないことを決定することと、
を行うように構成される、請求項 8 に記載のデバイス。

【請求項 1 4】

前記デバイスが、
集積回路と、
マイクロプロセッサと、
ビデオコードを備えるワイヤレス通信デバイスと、
のうちの少なくとも 1 つを備える、請求項 8 に記載のデバイス。

【請求項 1 5】

命令を記憶するコンピュータ可読記憶媒体であって、前記命令が、1 つまたは複数のプロセッサによって実行されたとき、前記 1 つまたは複数のプロセッサに、請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に従う方法を行わせる、コンピュータ可読記憶媒体。